

社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 22 年度 第 10 回理事会

日 時：平成 23 年 2 月 16 日（水）19 時 00 分～21 時 00 分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田，千葉，小松，藤浪，真鍋，原田，水越，伊藤，工藤，八木，蝶名林，高城，杉岡，寺島，栗田
河合，多田，永瀬，東海林監事，藤原役員選出委員

欠席者：荒木，鈴木

1. 行動報告

1 月 21 日（金）	編集部会	小松，高城，八木
1 月 24 日（月）	学術部会	荒木，蝶名林
1 月 28 日（金）	渉外部会	真鍋，栗田
2 月 1 日（火）	表彰選考委員会	伊藤，
2 月 2 日（水）	組織部会	原田，杉岡，寺島，多田，永瀬，栗田
2 月 2 日（水）	事務局・庶務部会議	水越，伊藤，工藤，八木
2 月 4 日（金）	会計部会	鈴木，水越
2 月 14 日（月）	役員選出委員会	工藤

2. 報告事項

1) 平成 22 年度第 9 回理事会議事録についての内容確認

2) 各部局報告

○組織部

【報告事項】

<部長報告>

・施設連絡者会議について

日時：平成 23 年 2 月 10 日（木）19:00～

場所：社会保険中央病院

参加者数：72 名（施設連絡者 45 名，その他 27 名）

<東部地区>

・公開講演について

日時：平成 23 年 2 月 26 日（土）14:30～17:00

場所：タワーホール船堀（桃源の間）

内容：知ってますか？ヘモグロビン A1c と糖尿病 ～この春，糖尿病診断基準が変わること～

講師：1. 血糖値・ヘモグロビン A1c が変化する理由

上原泰子技師（社会福祉法人仁生社江戸川病院）

2. ヘモグロビン A1c の基準値変更によって糖尿病診断治療は変わるのか？

川角正彦先生（順天堂大学医学部附属練馬病院 糖尿病・内分泌内科）

<中部地区>

・BLS・AED 講習会について

日時：平成 23 年 1 月 29 日（土）14:00～17:00

場所：ハロー貸会議室（水道橋駅近隣）

参加者数：15 名

<多摩地区>

・地区講習会について

日時：平成 23 年 2 月 3 日（木）19:00～20:30

場所：国分寺Lホール 大会議室

内容：細菌検査 ～基礎と現況～

講師：小栗豊子技師（亀田総合病院）

<フォーラム委員会>

・第9回都臨技フォーラムについて

日時：平成23年2月19日（土）15:00～18:30

場所：堀場製作所 エクセレントホール

内容：これで安心！！採血業務 ―あなたの不安・悩みを解消しませんか！？―

講師：1. 標準採血法ガイドライン―現状と今後の課題

大西 宏明 先生（杏林大学医学部臨床検査医学）

2. 国内外における採血に関する基準について

竹内 美保 先生（日本バクトン・ディキンソン株式会社）

3. 医療訴訟とリスクマネジメント

加藤 敏洋 先生（東京海上日動火災保険株式会社）

【検討事項】

・施設連絡者会議の開催について

日時：2月10日（木）19:00～

場所：社会保険中央病院

内容：連絡責任者からの意見を多く聞くための時間を取りたい

現在プログラムを作成中、主なものは下記の通りである

1. 都臨技と日臨技との関わり合いに関して

2. 年会費納入に関しての説明

3. 公益法人に関して

・都臨技オリエンテーションの開催について

日時：平成23年4月22日（金） 19:00～

場所：社会保険中央病院

○渉外部

【報告事項】

・技師学校への技師会入会説明について

・渉外部公開講演会について

日時：平成23年2月5日（土）16:00～18:30

会場：TKP 新宿ビジネスセンターB1 B会議室

内容：あなたは心の風邪ひいていませんか？

講師：講演Ⅰ 新型うつについて

渡邊 登 先生（駿河台日本大学病院 精神医学分野教授）

講演Ⅱ 雇用者側の立場から取り組みと対応について

野田 治代 先生（21 健医総研 主任研究員、元伊勢丹健康管理センター課長）

参加者数：会員29名、一般2名 計31名

【検討事項】

・看護フェスタについて

日時：平成23年5月15日（日）12:00～16:00

会場：新宿西口広場イベントコーナー

○学術部

【報告事項】

<公衆衛生検査研究班>

・平成23年2月24日（木） 「人間ドックで診る眼科疾患（眼底検査を中心に）」開催予定

<血液検査研究班>

・平成22年12月16日（木） 「治療薬が及ぼす血液の形態変化について知っておこう」

総参加者数：84人（会員83人 非会員1人）

・平成23年2月16日（水） 「症例から学び取ろう～症例検討会～」開催予定

<免疫血清検査研究班>

- ・平成 23 年 1 月 20 日（木） 「BNP 基礎・臨床的意義」
総参加者数：62 人（会員 46 人 非会員 1 人 学生 15 人）
- ・平成 23 年 2 月 24 日（木） 「オカルト HBV 感染とオカルト HCV 感染」 開催予定

<生理検査研究班>

- ・平成 23 年 1 月 28 日（金） 「拘束性換気障害」 開催予定
- ・平成 23 年 2 月 2 日（水） 「これからはじめる乳腺エコー ～描出に基礎と腫瘍性病変の見分け方～」 開催予定
- ・平成 23 年 2 月 5 日（土） 「血管を診る」 開催予定
- ・平成 23 年 2 月 14 日（月） 「関節エコーで何がみえる？ ～関節の基礎と症例を知ろう～」 開催予定

<微生物検査研究班>

- ・平成 23 年 1 月 21 日（金） 「微生物検査技師と医師の現場 ～コミュニケーションのコツ」
総参加者数：66 人（会員 66 人）

<病理細胞診検査研究班>

- ・平成 23 年 2 月 19 日（土） 「組織実習 ～乳腺病理～」 開催予定

<輸血検査研究班>

- ・平成 22 年 12 月 8 日（水） 「輸血検査実技の標準化に向けて」
総参加者数：110 人（会員 109 人 非会員 1 人）
- ・平成 23 年 2 月 8 日（火） 「移植に関するガイドラインとその実際」 開催予定

<臨床化学検査研究班>

- ・平成 23 年 1 月 19 日（水） 「各種 HbA1c 測定試薬の特徴と新しい診断基準を踏まえた標準化の動向」
総参加者数：41 人（会員 41 人）

<臨床検査情報システム研究班>

- ・平成 23 年 2 月 5 日（土） 「第 18 回関東甲信地区臨床化学検査研修会」 都臨技担当にて開催予定
- ・平成 23 年 2 月 10 日（木） 「採血支援システムの現状～自主開発から市販ソフトへの変更～」 開催予定

<一般検査研究班>

- ・平成 22 年 12 月 21 日（火） 「上皮細胞の鑑別のポイント」
総参加者数：113 人（会員 112 人 非会員 1 人）
- ・平成 23 年 2 月 25 日（金） 「異型細胞の探し方（捜し方）」 開催予定

<関連事項>

- ・生涯教育制度について
関東甲信主催の研修会にて行事登録が重複していたことが発覚し、下田会長を通して対応した
- ・データ標準化事業について
平成 22 年度都臨技精度管理調査報告会の開催
日時：平成 23 年 3 月 9 日（木） 18：30～
場所：東京医科歯科大学病院 臨床講堂
- ・精度保証施設認定制度事業について
都臨技検査室認証委員会にて一般施設の申請書類審査を実施した結果、12 施設を認証することとした

【討議事項】

- ・平成 22 年度決算について
決算の時期が迫っているので各研修会が終了した研究班は速やかに報告するようお知らせした
- ・関東甲信地区研修会について
都臨技免疫血清検査研究班が来年度の軽井沢免疫セミナーの担当になる
- ・各研究班の口座開設について
研修会費用や参加費入金など継続的に利用できる銀行口座を開設することについて会計部長を含め検討中である
- ・都臨技学会在り方委員会について
平成 23 年 2 月に第 1 回委員会を開催予定である

○編集部

【報告事項】

- ・前回の議事録確認と5月号入稿状況確認

【検討事項】

- ・会誌について
発行回数：年4回（発行月2, 5, 8, 11月）
- ・シリーズのテーマは「いろいろな職場で活躍する検査技師」
3回分は決定（自衛隊・JAB・システム関係の会社の技師）
もう1回分を警視庁の鑑識・臓器移植コーディネーター・体外受精に関わる技師の中から決める
このシリーズを来年度に継続させても良いのではないかと検討する
- ・研修会の要旨について、講師料に含まれているため各講師には執筆してもらうように徹底する
- ・投稿論文を充実させる（投稿規定をホームページに掲載する）
- ・実技講習会の案内は掲載する
- ・毎回お知らせがある場合は、生涯学習の手引きの前に記載する
- ・学会インフォメーションを掲載する場合は11月号に掲載する
- ・会長あいさつは2月号に掲載することで会長の了解を得た（但し、会長が代わったときは5月号に掲載）

○庶務部

【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告（平成23年1月31日現在）
会員数 4,088名 賛助会員数 80社
- ・新入会員6名が確認された
- ・平成22年度新春のつどい・各賞受賞祝賀会について
参加者数：計219名
内訳 理事および組織部幹事31名、受賞者および来賓25名、会員54名、賛助会員109名
- ・諸規程の見直しについて
各部局へ該当する諸規程の見直しを依頼した
平成23年5月の理事会には草案を提示できるように調整する方針
- ・文書管理について
目的：統一した文書の運用（学術関係の書類は4月からの利用を目標にしたい）

○会計部

【報告事項】

- ・平成23年1月の収支計算書、予算管理月報、他2表を作成・報告
- ・平成23年度会費未納について1月31日現在183名
- ・平成23年1月のおもな事業活動収支について
収入：雑収入（新春のつどい参加費）
支出：管理費（消耗什器備品費、福利厚生、組織運営費・新春のつどい）
- ・定款・規程・内規の見直しについて

○事務局

【活動報告】

- 1月27日(木) 臨技共済制度改定に伴う調査書の回答
- 2月1日(火) 表彰選考委員会出席
- 2月2日(水) 事務・庶務合同会議（文書管理、定款見直しについて）

【連絡事項】

- ・平成22年度末監査の実施
日時：平成23年4月7日（木） 18:30～（予定）
場所：都臨技事務所
- ・平成22年度決算総会
日時：平成23年5月25日（水） 19:00～（予定）
場所：社会保険中央病院

3) 各委員会報告

○表彰選考委員会

【報告事項】

- ・第8回委員会議事録の確認

【検討事項】

- ・東京都臨床検査技師会各賞の推薦について
当会表彰規程第4条から第9条までの規定に該当する会員の表彰について選考予定
 - 1) 名誉会員表彰
この会の発展に顕著な功績があり、年齢が65歳以上で役員歴15年以上が対象（今回は該当者なし）
 - 2) 功労者表彰
この会の発展に顕著な功績があり、会員歴が継続して20年以上、又は通算して30年以上で年齢が60歳以上、さらに役員経験を3期以上務めた者で現在役員でないことが挙げられる
技師会役員歴や受賞歴をデータベース化して対応していく方針である
 - 3) 永年会員表彰
会員歴が継続して20年以上、又は通算して30年以上で年齢が70歳以上の者である（事務局に一任）
 - 4) 永年幹事表彰
幹事歴が10年以上の者である
学術部長や組織部長を通じて選考をお願いすることとする。データベース化も念頭におく
 - 5) 学術功績者表彰
今後、表彰規定を改正し削除する方向で検討
 - 6) 特別表彰
会員及びその他の者が特に表彰に値すると認められた者を対象とする
前記各賞とは異なる表彰を今後も選考していくこととする
- ・技師会役員歴一覧（フォーマット）の作成について
前述の各賞選考に有効活用できるようデータベース化を推進する
- ・第63回保健文化賞（第一生命保険）候補者の推薦について
昨年2月15日付けで東京都から推薦依頼が届いている
推薦依頼が届きしだい当会ホームページへ掲載し公募することとした
- ・平成23年度東京都功労者表彰の推薦準備について
推薦する候補者を1月16日（日）までに吉田委員長へ連絡することとしたが推薦者はなかった
したがって「該当者なし」と報告した
- ・福見秀雄賞の推薦について
神白和正氏（都立駒込病院）を推薦し、1月の理事会で承認され会長名で黒住財団へ提出することとした

○役員選出委員会

- ・次期役員選出公示のお知らせを、機関誌5月号ならびにホームページ掲載を予定している
- ・公示は平成23年7月初旬から行う予定である（機関誌8月号）

○生涯教育制度実行委員会

【報告事項】

- ・生涯教育対象行事（1月）
都臨技研修会 5件 登録者数 239名 該当者なし 0名
- ・申告
会場研修 3件 登録者数 9名

3. 審議事項

○議長と議事録署名人

- ・第10回理事会の議長に下田会長，議事録署名人に水越聡子理事と伊藤里美理事が選出された

○渉外部

- ・STD予防委員会をSTI予防委員会と名称の変更を提案され，承認された

4. 後援名義使用許可願い書について

○私立医科大学臨床検査技師会から後援名義使用許可願い書が提出され，承認された

期日：平成23年4月22日（金）18:30～19:30

会場：栄研化学株式会社 1階会議室

講演名：学術講演会 「LAMP法による結核菌群の検査について」

○「呼吸の日記念フォーラム2011」広報事務局から後援名義使用許可願い書が提出され，承認された

期日：平成23年5月29日（日） 13:00～

会場：日本医師会館大講堂

名称：「呼吸の日記念フォーラム2011」

平成23年2月16日（水）

（社）東京都臨床検査技師会

議長 下田 勝二 印

議事録署名人 水越 聡子 印

議事録署名人 伊藤 里美 印